

平成23年度 高知県の国民健康保険料(税)収納率の状況

1. 全国の国民健康保険料(税)収納率の推移

収納率は下降の傾向が続き、平成16度には90.09%まで落ち込みましたが、平成17年度からは上昇に転じ、平成19年度には90.49%まで上昇しました。

平成20年度は88.35%で、対前年比2.14ポイント下降しています。これは、後期高齢者医療制度の導入により納付率の高い75歳以上の者が抜けたことが要因と考えられます。平成21年度はさらに下降しましたが、平成22年度は88.61%と0.60ポイント上昇し、平成23年度はさらに0.78ポイント上昇し、89.39%となっています。(表①参照)

表① 国民健康保険料(税)収納率(現年分)推移

	収納率	前年度比		収納率	前年度比		収納率	前年度比
S36 (1961)	92.85%	1.00	S53 (1978)	94.85%	▲ 0.16	H7 (1995)	93.32%	0.05
S37 (1962)	93.40%	0.55	S54 (1979)	94.78%	▲ 0.07	H8 (1996)	93.00%	▲ 0.32
S38 (1963)	94.48%	1.08	S55 (1980)	94.31%	▲ 0.47	H9 (1997)	92.38%	▲ 0.62
S39 (1964)	94.67%	0.19	S56 (1981)	93.83%	▲ 0.48	H10 (1998)	91.82%	▲ 0.56
S40 (1965)	94.79%	0.12	S57 (1982)	93.62%	▲ 0.21	H11 (1999)	91.38%	▲ 0.44
S41 (1966)	95.16%	0.37	S58 (1983)	93.40%	▲ 0.22	H12 (2000)	91.35%	▲ 0.03
S42 (1967)	95.69%	0.53	S59 (1984)	93.57%	0.17	H13 (2001)	90.87%	▲ 0.48
S43 (1968)	95.86%	0.17	S60 (1985)	93.62%	0.05	H14 (2002)	90.39%	▲ 0.48
S44 (1969)	95.92%	0.06	S61 (1986)	93.69%	0.07	H15 (2003)	90.21%	▲ 0.18
S45 (1970)	95.82%	▲ 0.10	S62 (1987)	93.91%	0.22	H16 (2004)	90.09%	▲ 0.12
S46 (1971)	95.92%	0.10	S63 (1988)	94.13%	0.22	H17 (2005)	90.15%	0.06
S47 (1972)	96.25%	0.33	H1 (1989)	94.04%	▲ 0.09	H18 (2006)	90.39%	0.24
S48 (1973)	96.47%	0.22	H2 (1990)	94.17%	0.13	H19 (2007)	90.49%	0.10
S49 (1974)	96.26%	▲ 0.21	H3 (1991)	94.16%	▲ 0.01	H20 (2008)	88.35%	▲ 2.14
S50 (1975)	95.85%	▲ 0.41	H4 (1992)	93.87%	▲ 0.29	H21 (2009)	88.01%	▲ 0.34
S51 (1976)	95.38%	▲ 0.47	H5 (1993)	93.48%	▲ 0.39	H22 (2010)	88.61%	0.60
S52 (1977)	95.01%	▲ 0.37	H6 (1994)	93.27%	▲ 0.21	H23 (2011)	89.39%	0.78

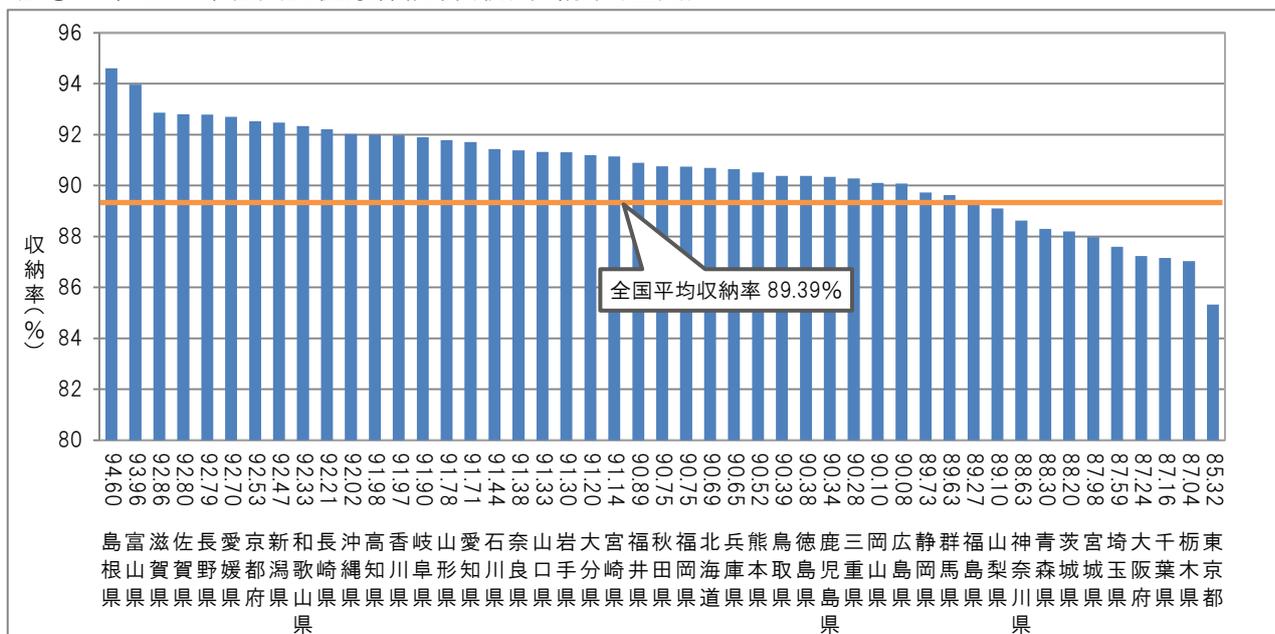
『平成23年度国民健康保険事業状況報告書(事業年報)』より [速報値]

2. 全国における高知県の位置づけ

2-1. 国民健康保険料(税)収納率

平成23年度の全国における収納率上位は1位島根県(94.60%)、2位富山県(93.96%)、3位滋賀県(92.86%)。下位は45位千葉県(87.16%)、46位栃木県(87.04%)、47位東京都(85.32%)。高知県は91.98%で12位となっています。(表②参照)

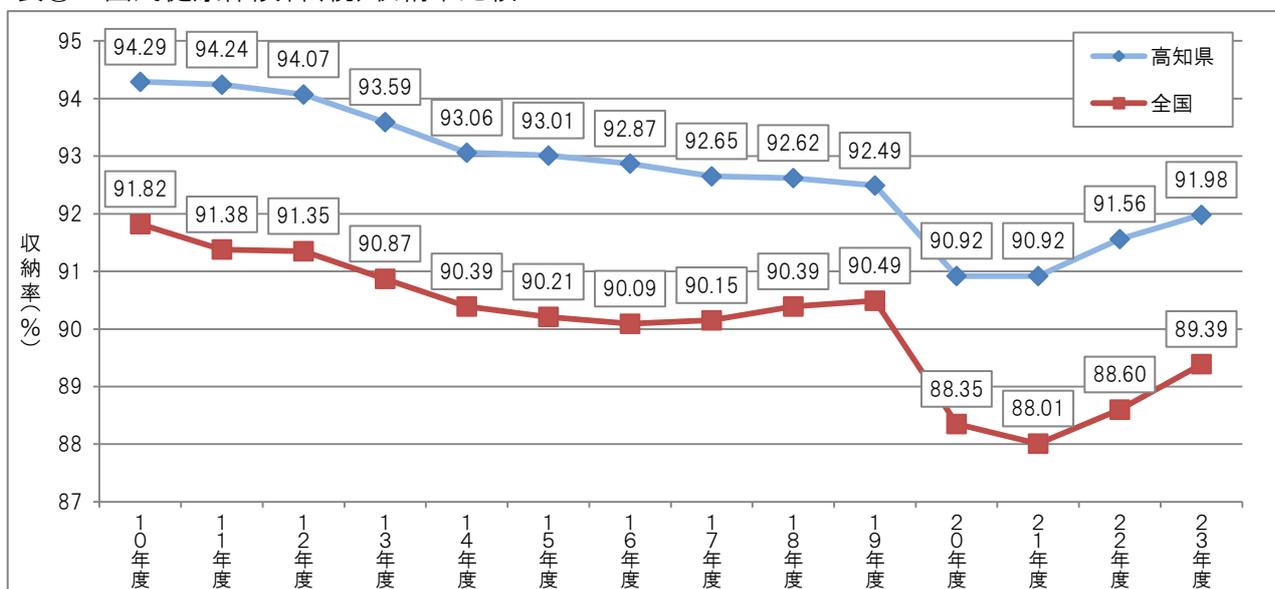
表② 平成23年度国民健康保険料(税)収納率(全国)



『平成23年度国民健康保険事業状況報告書(事業年報)』より [速報値]

本県の収納率は、平成10年度以降下がりが続き、後期高齢者医療制度が導入された平成20年度は全国と同様に大幅に下がったものの、平成21年度は平成20年度と同率で推移し、平成22年度以降は上昇しています。(表③参照)

表③ 国民健康保険料(税)収納率比較



『平成23年度国民健康保険事業状況報告書(事業年報)』より [速報値]

2-2. 国民健康保険世帯における滞納世帯の割合

平成23年度の滞納世帯割合は全国が20.0%、高知県は13.2%となっています。(表④参照)

表④ 国保世帯における滞納世帯の割合

	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23
全 国	18.9%	18.9%	19.0%	18.6%	20.9%	20.8%	20.6%	20.0%
高知県	14.8%	16.1%	16.3%	16.4%	13.4%	13.4%	13.3%	13.2%

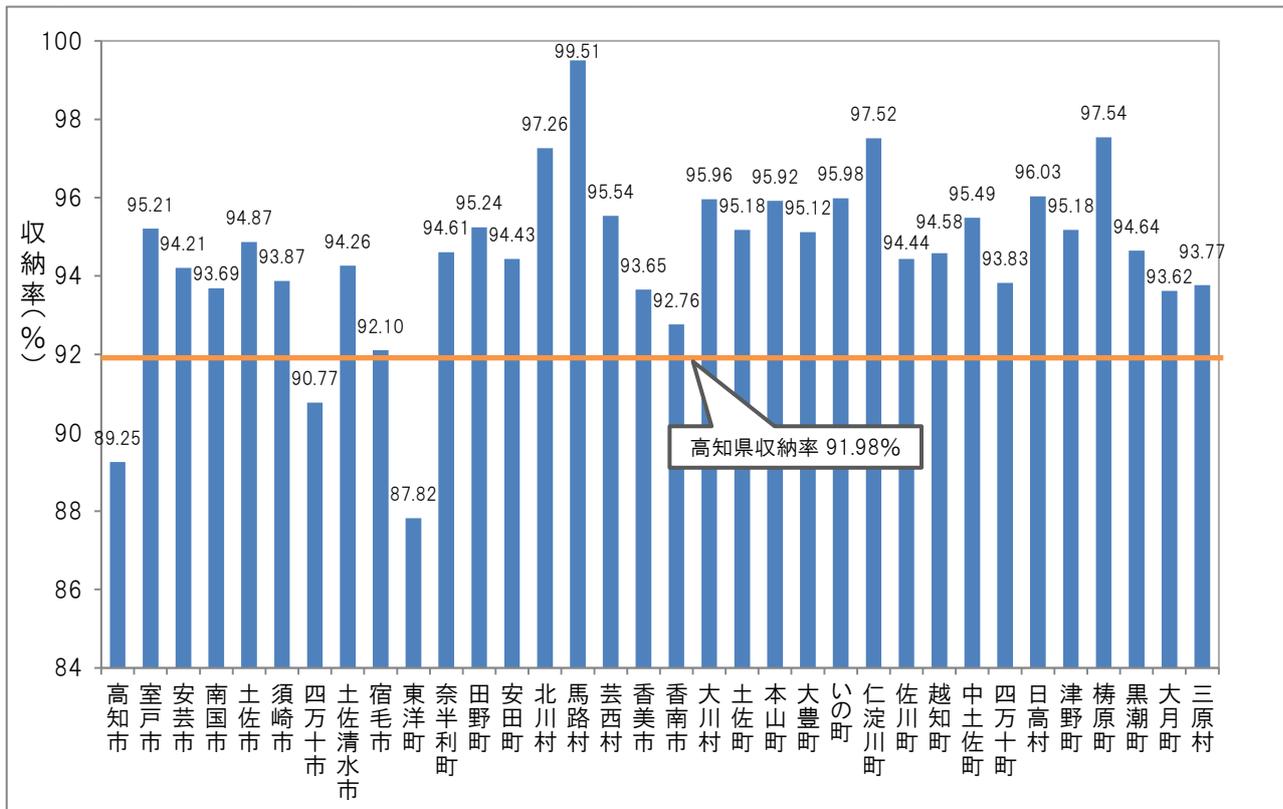
厚生労働省調査『平成23年度における国民健康保険事業の実施状況報告の集計結果』より

3. 高知県の現状

3-1. 各市町村の国民健康保険料(税)収納率(現年分)

平成23年度の県平均収納率(現年分)は91.98%で、収納率上位は馬路村(99.51%)、次いで梶原町(97.54%)、仁淀川町(97.52%)となっており、県平均を下回るのは2市1町となっています(四万十市90.77%、高知市89.25%、東洋町87.82%)。(表⑤参照)

表⑤ 平成23年度国民健康保険料(税)収納率(現年分)

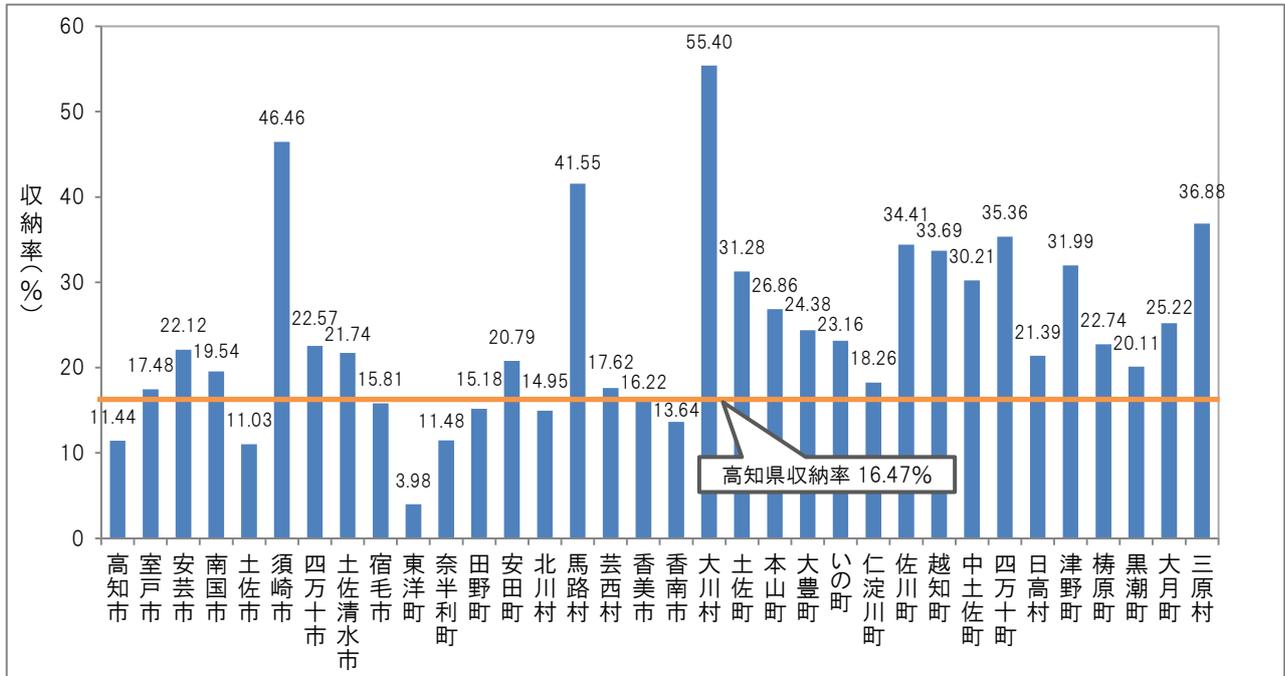


『平成23年度国民健康保険事業状況報告書(事業年報)』より [速報値]

3-2. 各市町村の国民健康保険料(税)収納率(滞納繰越分)

平成23年度の県平均収納率(滞納繰越分)は16.47%で、収納率上位は大川村(55.40%)、次いで須崎市(46.46%)、馬路村(41.55%)となっており、県平均を下回るのは5市3町1村となっています。(表⑥参照)

表⑥ 平成23年度国民健康保険料(税)収納率(滞納繰越分)

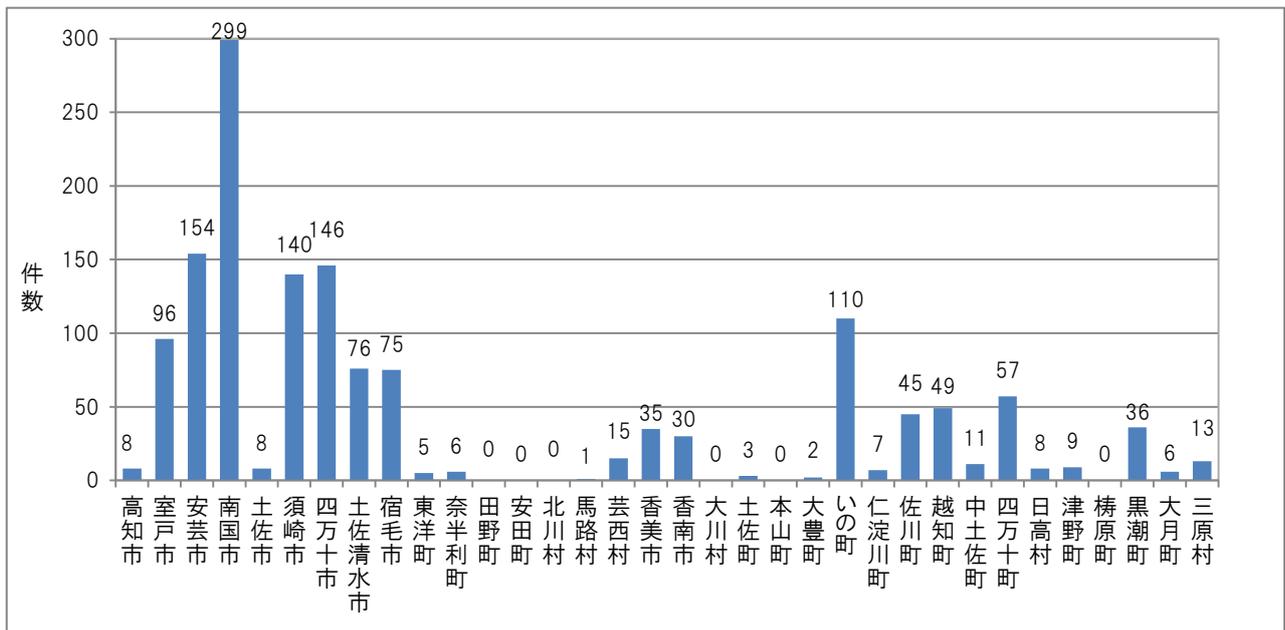


『平成23年度国民健康保険事業状況報告書(事業年報)』より [速報値]

3-3. 滞納世帯に対する差押実施状況

平成23年度の県下市町村の差押件数については、以下のとおりです。(表⑦参照)

表⑦ 平成23年度国民健康保険料(税)滞納世帯差押件数



『平成23年度国民健康保険事業状況報告書』より